

折に触れ 四字熟語

NO. 216 『四面楚歌』 しめん そか

< 意味 > 周囲がすべて敵や反対者で、まったく孤立して、助けや味方がいないこと。また、そのさま。孤立無援。

< 出典 > 史記『項羽紀』

< 故事 > 中国楚の項羽が、四面を囲む漢の劉邦の軍の中から楚の歌を聞き、楚はすでに漢に降ったのか、と驚き嘆いた故事から。

表 言 : 四面楚歌の状態

用 例 : もちろん私が学会で四面楚歌だったことも、みんな知っていた。

<西澤潤一・独創は闘いにあり>

一 言 : ロシア軍によるウクライナ侵攻は1ヶ月以上が経過し、報道によるとウクライナの都市マリウポリがまさに四面楚歌の状態にあります。

参考文献 : 岩波書店「四字熟語辞典」